

こすもす通信



No.111

今年はコスモス会が誕生して

20年

20

HAPPY BIRTHDAY!

2013年9月 コスモス会

〒880-0805

宮崎市橘通東2丁目4-6 古賀ビル2F

Tel&Fax 0985-89-0336

E-Mail cosmos-ciao@jupiter.ocn.ne.jp

<http://miyazaki-cosmos.jimdo.com/>



親の会例会9月14日(土)

今回は「NPO法人人間関係アプローチきらきら」の代表辰身信子さんにおいでいただき、『親と子のコミュニケーション』について講演とワークショップをやっていただきました。

大好評だった今回の例会。以下、感想文をご紹介します。

☆先生のおっしゃった、「性格は直さなくてよいのです。言葉が大事なのです」と聞いてビックリしました。問題行動の分析をするという方も変わってくるとのこと。本当の気持ち言葉にできるのが一番に良いですね。

☆言葉の大切さ。相手に指示するようなことになるので、進歩が見られないのだと思います。自分の願いが先に出てしまって、怒らせてしまうのですね。

また、自分を抑えて生活していると、親が苦しくなって相手がしれっとして駄々をこねることもあるのでしょうか？これもまたなかなか前進しないのですね。私メッセージを今一度やります。

☆今日のお話は詳しくてわかりやすかったです。問題行動の機能分析の表をもう一度見ながら繰り返しやってみようと思います。子どもと一緒に今より少しでも楽しくなることが出来たらと〈ずっと先でも〉思います。

☆途中から参加だったので残念でしたが、親子の間で伝わりにくいそれぞれの思いを実際の出来事の行動と感情をひとつひとつ丁寧に読み解いて、親子の感情のもつれをほどいていくという学びをさせていただいたと思います。親子も独立した人間として理解しあうことが大切だと思いました。

☆心の窓の理論と実践で、今までいかに子どもと深く関わっていなかったのかと、どういう会話をすればよいかがよく理解できた。

☆親の心配を1メッセージで伝える。親の『悩み』子どもの悩みにする。それを聞く〈聴く〉で、こうしてくれると嬉しい『と言って去る』→信じる→反すうの時間・・・実験して実際にしてくださったので、とっっても解った〈様な気がする〉でも、帰ったら忘れていくかも。



コスモス会から参加補助金をいただき、ありがとうございました。

第 18 回登校拒否・不登校問題全国のつどい in 帯広参加報告

「第 18 回全国のつどい in 北海道」に参加して

KT



今夏は、佐世保、奈良に続いて3回目の参加です。「全国のつどいは温泉のようなもの」とは、歓迎の挨拶をされたときの高垣忠一郎先生の言葉です。この時点で既に癒され、初日は先生の〈基礎講座〉に参加しました。そこでは、資料にとらわれないライブ講演が行われました。

人は生きものであって、機械のように修理したり操作することは出来ない。かけがえのない主体として尊重し、自ら回復していけるよう援助する。というような内容だったと思います。一所懸命、思い出して書いてはいるのですが、このように表すことしか出来ません。何しろ、ライブですから。

2日目は〈第 10 分科会・手をつなぐ輪をひろげて〉に入りました。佐世保「フリースペースふきのとう」山北眞由美さんのミニ講演があり、会の運営や行政との連携等について語られました。参加者は 10 名程で、「親の会」「支援団体」の代表、支援者、親たちでした。心に残ったのは、〈不登校とネグレクト〉について話された箇所です。

不登校の子どもの中には育児放棄、虐待が潜んでいますし、逆に登校拒否をしている子どもの親をネグレクトとして責める風潮もあるからです。改めて、不登校と登校拒否を分けて考えた場面でもありました。

次に印象深かったのは〈ホームエデュケーションにも公的援助を〉という「支援団体」の方の発言でした。我が子が学校に行けなくなったとき、私もそのように考えた覚えがあるからです。

これらについて、〈学校は、戦後、果たしてきた役割があり、在籍することで見つかるネグレクトもある。慎重に発言すべき〉との意見が上がりました。公教育の在り方を問う姿勢を持ち続けようと言うことでしょうか。…ここで、終了の時間となりました。

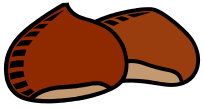
それでは、どうすればいいのかと言うことになりますけど……確かに、上記の意見は大切な視点だと思いました。

でも、学校の役割に考えが及ぶ程、親は冷静ではいられないとも思いました。だからこそ、影響力のある立場の方に向けて〈慎重に〉と言われたのでしょう。考え方や方向性は必要ですが、案外、てげてげ（ほどほど、適当）の県民性が肩の荷を軽くしているのかもしれないね。

最後になりましたが、阪神淡路大震災、東日本大震災で被災された方たち にお会いしました。息の長い支援を続けていけたらと思います。

つどい in 帯広に参加して

亀田 立子



宮崎からは大人 4 名、若者 2 名での参加でした。羽田での乗り換え始め 4 泊 5 日の旅になるということで、若者と一緒に日本地図を広げ、帯広の位置を探し、旅程から前泊、後泊のホテル、つどいスケジュール、「べてるの家」見学コース、一つ一つ確認し、若者が安心して参加できるように準備を進めてきました。参加するということでもいろいろな心配りが必要ですが、迎える側の実行委員のみなさまご苦労は大変なことだったでしょうと頭の下がる思いです。北の大地の懐に包まれるように迎えてくださった現地のみなさまの温かさにどれほどほっとできたことでしょう。

横湯園子さんの記念講演「ペニシリンになろう」はつどいの合言葉になるのではないかしら。私も「絶望同盟＝希望同盟」の一員になり、宮崎の地でこつこつやっていきたいです。

分科会は「居場所とは B 青年」に初めて参加しました。居場所を始めて 5 年のコスモス会。まさに「居場所とは？」と、日々若者と向き合い、悩みながら問い続けています。

分科会での話の中身は、若者との日々や、居場所の果たす役割というより、『若者サポートステーション』すなわち「就労を目指す」取り組みに話の重点が持っていかれたように感じたのは私だけでしょうか。

つどいにこれまで参加されてきた方たち、また、親の会の中には全国 160 か所にも増えている『若者サポートステーション』を厚生労働省の委託事業として請け負っているところがあるのも聞いています。また、就労に結びついたという成果が求められているという苦労も聞いています。なので、そのことに話題が及ぶのも当然かもしれません。けれど、そもそもこの「居場所とは」の分科会がなぜ設けられているのか、そこからぶれない分科会であってほしかったというのが率直な感想です。

居場所を築立ち、進学あるいは就労した若者たちもいます。彼らにとって居場所とは何だったのか。一度社会に出たものの戻ってきた若者もいます。そんな彼らにとって居場所とは何か。学校は出たもののなかなか社会に似出られない若者がいます。彼らにとって居場所とは。。。トラブルを起こしながらもまた仲間に関わりに来る若者がいる、そんなことを語り合いたかったなあ。。。

どこか消化不良を感じていましたが、今回の『つどい』での収穫は、4 泊という旅だったことから、毎夜毎夜いろんな人と語り合ったことでした。毎年会う人、初めて会う人、どちらも懐かしさのような温かい気持ちに包まれて、いろんなことがあるけれど、ひとりじゃない、と、また歩みだすことができるように思うのです。まさに「ペニシリンになって」。

「つどい」の旅は自分を語る旅のような気がします。今回北海道ということもあって、「つどい」の後に浦河の『べてるの家』を見学することになりました。当初 3 人で計画していた「べてるツアー」も賛同者が現れ、宮崎 4 名、埼玉 4 名、それに東京、長野と、総勢 10 名、レンタカー 2 台の見学ツアーになりました。

べてるの家でのオリエンテーション、案内して下さるのは当事者でスタッフの A さん、彼女はべてるの歴史や内容を説明されるのですが、その中に自分の病気の話がされます。自分の苦しみ、川村先生との出会い、自分でつけた病名のこと。。。その話を聴きながら、突き動かされるように自分の話をしている私がありました。その夜も参加者一同食事をしながら、みんな自分のことを語っていました。そうしてみんながつながっていくのだと思います。

北の大地の「つどい」

峰田 知恵子



最近、ゲストハウスが気に入っている。

泊りがけで出掛ける時は、その地域に宿があればドミトリー（相部屋）に宿泊する。

今年をつどいは北の大地であると知って、やったあ！18きっぷ期間でもあるし…ざっくり調べて家人に「つどいに行ってくるわあ」と出掛けた。

ゲストハウスは、出たり入ったりの流動性が高い割にはルールの敷居が低い。それさえ守ればあとは自由だ。誰ともしゃべりたくない日は、表に出て見知らぬ土地を散歩する、時には地元の居酒屋にふらりと入ってみる。人恋しい時はフリースペースでコーヒーでも飲んでいれば誰かが声を掛けてくる。英語の場合もある。。困る。けど身振りと下手なイラストでけっこう通じる。韓国、中国、台湾、香港の人は漢字で話すと面白い。そのうち何人もワイワイ酒盛りになるという展開の時もあるが、疲れたら「お先に！」と立ち上がればいい。

「つどい」も毎回少しの緊張から始まるが、何しろどこかの誰かさんとの出会いがある。ほぐれてくると色々な人と自分のテンポで話せるようになる。今回はとても魅力的な女の子とそのおばあちゃんMさんと同室になって、朝一緒に気球に乗った。ラッキー！

浦河町の「べてるの家」にもお陰さまで連れて行ってもらえた。かなりの目から鱗状態で、多くのメンバーが統合失調症という困った状況に、ユニークな自己診断名をつけて、自分を研究しているという。ミーティングにも居合わせる事ができ、各々労働時間を自主申告する。「2.5」などと申告した後に「おけいちゃん」と答えるメンバーが多々いので、さおり織のKさん（自己診断名・昔の思い出フラッシュバック型）に「何です？」と聞くと、メンバーがやっている食堂で昼食をとったという意味らしい。やっぱりユニーク。

白板に書かれた「べてる新もう想計画」を目にしても、思わず笑ってしまった。

「学校」や「職場」という環境も、少しはそうできないものなのだろうか？
効率ばかりを追う息詰まる毎日に「出入りの自由」「面白がる自由」を紛れ込ませられないものだろうか？

ツアー仲間と別れて、浦河の駅から苫小牧までのローカル線に乗った。海沿いの日高本線は、いまどき手動で窓が持ち上げられた。涼しいというより寒いくらいの強風がなだれこんで、さびれた海岸線は少し恐ろしくもある。冬はどれほど寒いのだろう。でもたった数時間垣間見たべてるの人々は自由に見えた。

お知らせ

今回、多くの同封物があります。ゆっくりごらんになって下さい。

- ☆ 教育相談学会の案内〈不登校や、音楽療法等々の分科会があります。〉
- ☆ ひきこもり当事者のイラスト募集のよびかけ（フリースペースふきのとう）
- ☆ 発達障害、摂食障害の家族教室の案内（宮崎県精神保健センター主催）

チャオだより

子ども&若者の居場所・就労支援・
学習サポート

よろしかったら、少し元気になった
子どもさんに紹介してください。

3回目の草取りをしました 出穂しています



今年台風被害もなく、順調に育っています。
Mさん、『カエルがいましたねえ』と、夢中で草取りの
昨年より、少し心にも余裕が出ているのか、周りの風景にも
目が向くようになってきました。稲も育っているけれど、人間も
自分の力で育っていると思います。綾町は県外から芸術家や新規就農者が
移住してくる町です。それだけ人を引き付ける場所なんですね。稲刈りまであと2週間あまり。

学習支援（個別）



時間は相談の上・訪問も可

大学のご協力を頂ける見通しも立ちました。
個別支援になりますので、安心して勉強できます。
“はじめの一歩”始めませんか。
その人のペースに合わせ、個別にサポートします。
最近問い合わせが多くなっています。
いつでもご相談ください。

学習支援ボランティアも募集しています。

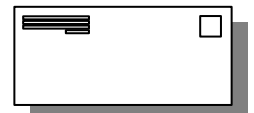
7月19日ふわふわシフォンケーキ、 9月6日（金）ナンとカレー作り しました



シフォンケーキはFさんが講師になり、卵白を角が立つほど泡立てることがふわふわの秘訣とか。
手作りのカレーに、ナンはフライパン、オーブン、両方で焼いてみました。試食の楽しいこと！！

就労支援【賃金あり】

印刷・発送作業



毎月第3木曜日、10時から
場所 市民活動センター [市民プラザ3階]
2時間程度。印刷、織り機を使って二つ折り、三つ折り。
宛て名シール貼り。通信を袋に入れ、ノリ付け。
切手貼り、投函。

作業を終えて、ほっとお茶を飲む時間もあります。

コメ作り…

稲刈り 10月6日（日）15日予備日
脱穀 10月27日（日）11月4日予備日
時間 いずれも10時～
場所 綾町 綾中学校北側 北条さんの田んぼ

パン作り…10月4日（金）9:30～

橋通り東2丁目（海幸山幸隣り）古賀ビル3階

縫物工房 水・金のチャオの日

10月 親の会例会 10月12日(土) 13時~16時
宮崎市民プラザ(宮崎市役所隣り)4階 小会議室

今後の例会等日程

10/12(土)	10月例会 13時 市民プラザ小会議室
11/9(土)	11月例会 13時 市民プラザ小会議室[予定]
12/14(土)	12月例会 13時 市民プラザ小会議室[予定]
1/11(土)	1月例会 13時 市民プラザ小会議室[予定]
2/8(土)	2月例会 13時 市民プラザ小会議室[予定]
2/15(土) 16(日)	ひきこもり支援者全国実践交流会 in 大阪
2/22(土)	ひきこもりネットワーク講演とシンポジウム
3/8(土)	3月例会 13時 市民プラザ小会議室[予定]



訪問(アウトリーチ)始めています。
まずはご相談を。
ご希望の方は
090-7458-0926
(亀田)まで。

9月・10月スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
15	16	17	18	19	20	21
		相談日	チャオ	発送作業	チャオ	サポステ シンポ
22	23	24	25	26	27	28
		相談日	チャオ		チャオ	
29	30	10月1日	2	3	4	5
		相談日	チャオ ひきネット		パン作り	
6	7	8	9	10	11	12
稲刈り		相談日	チャオ		チャオ	例会
13	14	15	16	17	18	19
	稲刈り 予備日	相談日	チャオ	発送作業	チャオ	

早速の納入ありがとうございます 2013年度の会費納入よろしくお願ひします。
年会費 2000円 おもに毎月発行のこすもす通信発行費に充てられます。
内訳(会費・寄付・その他)をお書きください。
郵便振替口座 口座番号 01780-1-132375 口座名称 コスモス会